



[illegible][illegible]

以上の如く本発明によれば各母通孔を主内外面に配設させ主外に吸圧用パランス孔と減圧用パランス孔を形成し補助弁より供給配圧用パラン

圧重 5.2 t 及底圧重 5.3 t に隔絶される。この時  
底圧重 5.3 t に受けられた底圧用パラシス凡 5.2 t  
によりパラシス重 6.4 t の圧力は底圧重 5.2 t の圧  
力と同圧となるものである。また底圧用パラシス  
凡 5.3 t は補助弁 5.3 t により閉止状態となる。次  
に底圧用推進機の底圧が加圧されるかつ底圧重  
5.3 t と底圧重 5.4 t の圧力差が  $1.0 \sim 2.0 \text{ kg/cm}^2$   
である時の動作は、第 4 図の状態より  $\gamma = 0.4$  となる  
場合の動作は、第 4 図の状態より  $\gamma = 0.4$  となる  
場合の動作は、第 4 図の状態より  $\gamma = 0.4$  となる  
場合の動作は、第 4 図の状態より  $\gamma = 0.4$  となる

加わる應圧による拘束それぞれ合力に成して吸  
引子5に吸引せられると共に作動面57に連結さ  
れている油動弁53のふが主弁52の附従支軸  
52を支点に左方に向回転移動し主弁52の吸  
庄用パランヌ孔52を通過せむが4の閉の動き状  
態となる。油主弁52には引張ばね4のばね力  
に反する弾簧に大きな通圧荷重が加えられ移動し  
ないものである。この状態はパランヌ油64の正  
力は高圧用パランヌ孔より大きい高圧用パランヌ

せよ。月を満ちたさしめて呼吸を切替えたものである。

以下本説明の一貫地帯を横4線・縦8線に分割し、説明する。4-1は内閣部状をしたガゼーで内閣状と大體4-1.0を形成する。4-2はベースで内閣状とし、予備部状に4-3、ガゼー部4-4、0部4-5、0部4-6、0部4-7を形成する。4-8は土記部状にそれぞれ部状パイプ4-9、4-10、4-11を接続する。4-2は主弁で西面支線4-12、4-13、4-14、4-15を形成する。4-1は主弁4-16、4-17、4-18、4-19、4-20、4-21、4-22、4-23、4-24、4-25、4-26、4-27、4-28、4-29、4-30、4-31、4-32、4-33、4-34、4-35、4-36、4-37、4-38、4-39、4-40、4-41、4-42、4-43、4-44、4-45、4-46、4-47、4-48、4-49、4-50、4-51、4-52、4-53、4-54、4-55、4-56、4-57、4-58、4-59、4-60、4-61、4-62、4-63、4-64、4-65、4-66、4-67、4-68、4-69、4-70、4-71、4-72、4-73、4-74、4-75、4-76、4-77、4-78、4-79、4-80、4-81、4-82、4-83、4-84、4-85、4-86、4-87、4-88、4-89、4-90、4-91、4-92、4-93、4-94、4-95、4-96、4-97、4-98、4-99、4-100、4-101、4-102、4-103、4-104、4-105、4-106、4-107、4-108、4-109、4-110、4-111、4-112、4-113、4-114、4-115、4-116、4-117、4-118、4-119、4-120、4-121、4-122、4-123、4-124、4-125、4-126、4-127、4-128、4-129、4-130、4-131、4-132、4-133、4-134、4-135、4-136、4-137、4-138、4-139、4-140、4-141、4-142、4-143、4-144、4-145、4-146、4-147、4-148、4-149、4-150、4-151、4-152、4-153、4-154、4-155、4-156、4-157、4-158、4-159、4-160、4-161、4-162、4-163、4-164、4-165、4-166、4-167、4-168、4-169、4-170、4-171、4-172、4-173、4-174、4-175、4-176、4-177、4-178、4-179、4-180、4-181、4-182、4-183、4-184、4-185、4-186、4-187、4-188、4-189、4-190、4-191、4-192、4-193、4-194、4-195、4-196、4-197、4-198、4-199、4-200、4-201、4-202、4-203、4-204、4-205、4-206、4-207、4-208、4-209、4-210、4-211、4-212、4-213、4-214、4-215、4-216、4-217、4-218、4-219、4-220、4-221、4-222、4-223、4-224、4-225、4-226、4-227、4-228、4-229、4-230、4-231、4-232、4-233、4-234、4-235、4-236、4-237、4-238、4-239、4-240、4-241、4-242、4-243、4-244、4-245、4-246、4-247、4-248、4-249、4-250、4-251、4-252、4-253、4-254、4-255、4-256、4-257、4-258、4-259、4-260、4-261、4-262、4-263、4-264、4-265、4-266、4-267、4-268、4-269、4-270、4-271、4-272、4-273、4-274、4-275、4-276、4-277、4-278、4-279、4-280、4-281、4-282、4-283、4-284、4-285、4-286、4-287、4-288、4-289、4-290、4-291、4-292、4-293、4-294、4-295、4-296、4-297、4-298、4-299、4-300、4-301、4-302、4-303、4-304、4-305、4-306、4-307、4-308、4-309、4-310、4-311、4-312、4-313、4-314、4-315、4-316、4-317、4-318、4-319、4-320、4-321、4-322、4-323、4-324、4-325、4-326、4-327、4-328、4-329、4-330、4-331、4-332、4-333、4-334、4-335、4-336、4-337、4-338、4-339、4-340、4-341、4-342、4-343、4-344、4-345、4-346、4-347、4-348、4-349、4-350、4-351、4-352、4-353、4-354、4-355、4-356、4-357、4-358、4-359、4-360、4-361、4-362、4-363、4-364、4-365、4-366、4-367、4-368、4-369、4-370、4-371、4-372、4-373、4-374、4-375、4-376、4-377、4-378、4-379、4-380、4-381、4-382、4-383、4-384、4-385、4-386、4-387、4-388、4-389、4-390、4-391、4-392、4-393、4-394、4-395、4-396、4-397、4-398、4-399、4-400、4-401、4-402、4-403、4-404、4-405、4-406、4-407、4-408、4-409、4-410、4-411、4-412、4-413、4-414、4-415、4-416、4-417、4-418、4-419、4-420、4-421、4-422、4-423、4-424、4-425、4-426、4-427、4-428、4-429、4-430、4-431、4-432、4-433、4-434、4-435、4-436、4-437、4-438、4-439、4-440、4-441、4-442、4-443、4-444、4-445、4-446、4-447、4-448、4-449、4-450、4-451、4-452、4-453、4-454、4-455、4-456、4-457、4-458、4-459、4-460、4-461、4-462、4-463、4-464、4-465、4-466、4-467、4-468、4-469、4-470、4-471、4-472、4-473、4-474、4-475、4-476、4-477、4-478、4-479、4-480、4-481、4-482、4-483、4-484、4-485、4-486、4-487、4-488、4-489、4-490、4-491、4-492、4-493、4-494、4-495、4-496、4-497、4-498、4-499、4-500、4-501、4-502、4-503、4-504、4-505、4-506、4-507、4-508、4-509、4-510、4-511、4-512、4-513、4-514、4-515、4-516、4-517、4-518、4-519、4-520、4-521、4-522、4-523、4-524、4-525、4-526、4-527、4-528、4-529、4-530、4-531、4-532、4-533、4-534、4-535、4-536、4-537、4-538、4-539、4-540、4-541、4-542、4-543、4-544、4-545、4-546、4-547、4-548、4-549、4-550、4-551、4-552、4-553、4-554、4-555、4-556、4-557、4-558、4-559、4-560、4-561、4-562、4-563、4-564、4-565、4-566、4-567、4-568、4-569、4-570、4-571、4-572、4-573、4-574、4-575、4-576、4-577、4-578、4-579、4-580、4-581、4-582、4-583、4-584、4-585、4-586、4-587、4-588、4-589、4-590、4-591、4-592、4-593、4-594、4-595、4-596、4-597、4-598、4-599、4-600、4-601、4-602、4-603、4-604、4-605、4-606、4-607、4-608、4-609、4-610、4-611、4-612、4-613、4-614、4-615、4-616、4-617、4-618、4-619、4-620、4-621、4-622、4-623、4-624、4-625、4-626、4-627、4-628、4-629、4-630、4-631、4-632、4-633、4-634、4-635、4-636、4-637、4-638、4-639、4-640、4-641、4-642、4-643、4-644、4-645、4-646、4-647、4-648、4-649、4-650、4-651、4-652、4-653、4-654、4-655、4-656、4-657、4-658、4-659、4-660、4-661、4-662、4-663、4-664、4-665、4-666、4-667、4-668、4-669、4-670、4-671、4-672、4-673、4-674、4-675、4-676、4-677、4-678、4-679、4-680、4-681、4-682、4-683

以上の如き通過においてその作用を説明すると、まず主弁32内外の圧力差がない場合、はじめにコイル60が通過電磁弁は7-マ-758は圧縮コイルばね63の作用により右方向に移動すると共に作動弁57は閉鎖されている。作動弁53は主弁32の閉鎖主弁52とを支点に開閉移動し同時に引張ばね34の作用により主弁32も閉鎖主弁52とを支点に開閉移動し4回の如くA、B、C、Dの如く、0度移動を通過させてそれぞれ風

パランス丸521を同殺しぬが、4の如きに於ては止す。同至52は前巻同殺引強ばぬ4のはなれに於する非難に大なる差圧角差を受けているためゆかしきものである。前巻の状態でいへばぬ6の同殺と同殺前正用パランス丸521の同殺によりパランス丸6の圧力が真正しな正巻524、525の圧力より弱くなり至525が前巻の差圧角差を受け差圧角差がなくなり至52は前巻に引強ばぬ4のばね力の作用により右方向に屈折しゆを行ない呼び、0時過期し上り、0時過期とにせられ差過され初めのが1回の如き状態となりその初殺を行なへるものである。

本巻同殺によりば各巻通丸を至前巻に配し、至前巻前正用パランス丸と真正用パランス丸を交換し差圧用パランス丸を前巻弁により同殺せしことにより至前巻の圧力を強制的に配定されるも非を差過前巻ゆをせ各巻通丸を初殺入れらるるものである。それにより従来の如きパイロ3方弁の付着を必要とせずコユルが非難に安かつ前巻の同殺をのたである。また前巻同殺は至前巻の同殺をのたである。

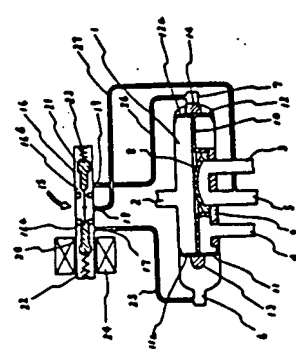
とることにより主外を副助弁により堅固なせむることを期し、又主内を副助弁により堅固なせむることを期する。それによりはたの如きパイロント三才外の付着を必要とせず機軸の回転を、かつ副助弁で強制性の強いものを得ることとができる。また主外の運動が副助弁に上る原因となるため、主内外の圧力差が生じてもその切替え人が自動的に調整されるといふことが容易である。また主外より主内に良好なものが出ると、また主外より主外へ一点を変成とする副助弁により切替えることにより小断片で自かつ作動の困難なものにてある状態を得ず。

① ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

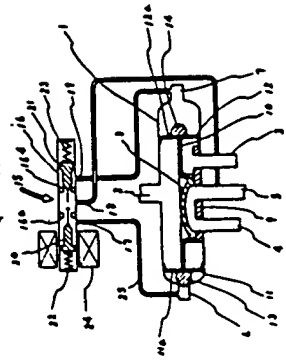
41--~~4~~-1, 42--~~2~~-1, 43--A-~~4~~  
44--A'-~~4~~-~~4~~, 45--B-~~4~~-~~4~~, 46--O-~~4~~

11、47—0.4通気、48、49、50、51—  
48パイプ、52—主弁、52a—低圧室、  
53、52a—高圧室、52b—低圧用バルブ  
54、52c—高圧用バルブ、53—補助弁、  
54—引込ばね、55—ガイド、56—7—  
7、57—作動部、58—吸引子、59—圧縮  
コイルばね、60—コイル、61—スローク、  
62—ねじ、63—皿、64—バルブ室。

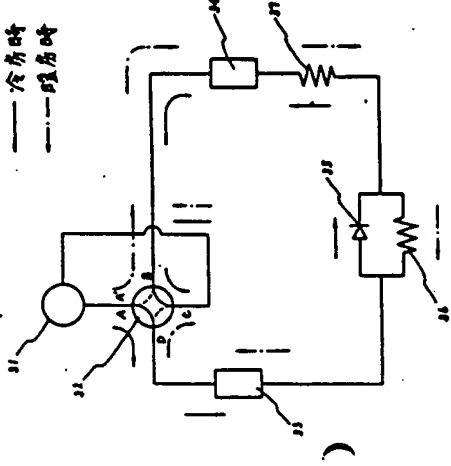
第1図



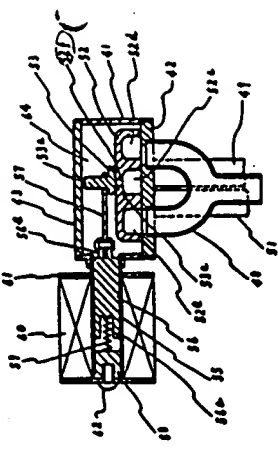
第2図



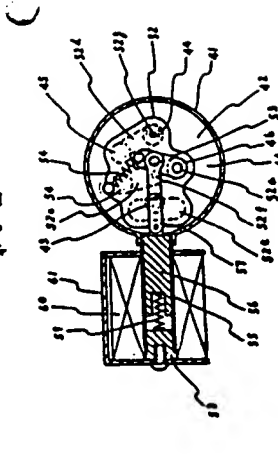
第3図



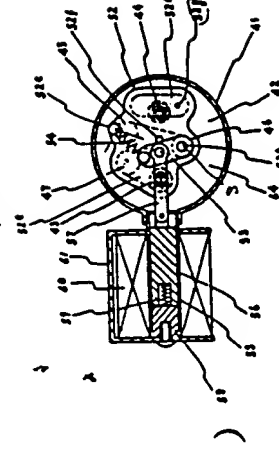
第4図



第5図



第6図



第7図

